

様式第6号（第5条関係）

政 務 活 動 費 実 績 報 告 書

令和2年 11月2日

久慈市議会議長 畑 中 勇 吉 様

会 派 名 社民・みどりクラブ

代表者名 豊 卷 直 子



政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり報告します。

使 途	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報費	☐ 広聴費	☐ 要請・陳情活動費
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 人件費	☐ 事務所費
実施期間	令和2年 10月25日				
実施場所	久慈市内				
参加者名	—				
実 績 額	22,817 円				
内 容	活動状況を市民に周知するための広報紙「とよまき通信」を作成し、 10月25日の新聞折込みで市内の各世帯に配布した。 （配布した広報紙は別添のとおり） 【主な内容】 第12回定例会議（令和2年9月）の一般質問で取り上げた質問 と、それに対する回答など 【経費内訳】 新聞折込料 22,817 円 合計 22,817 円				

領 収 証

豊巻直子

様

No. _____

★

¥ 14,058

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(0%) 1278

但

10/25(日)入店折込代 12780

2 年 10 月 23 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

岩手県久慈市十八日町二丁目15番地

有限会社北桜堂新社

代表取締役 中 野 静 児

TEL 52-1114

FAX 53-4044

コクヨ ウケ-98

領 収 証

豊巻直子

様

No. _____

★

1551-

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等(%)

但

7/25折込代 15510

2 年 10 月 23 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

岩手県久慈市山形町川井9-21-3

蒲野新聞店

TEL 0194-722222

FAX 0194-722222

コクヨ ウケ-98

領収証 令和2年10月23日

No. _____

豊巻直子 様 鷹好新聞店

下記のとおり 申し上げます

鷹好章吉

丸戸郡洋野町中野4-1-1

品 名	数量	単 価	金 額	税 抜	税 込
1					
2 折込代	520	3			1700
3					
4					
5					
合 計					

税 率	%	消費税 額 等	税込 合計金額	1700
-----	---	---------	---------	------

コクヨ ウ-361

領収証

豊巻直子

様

No. _____

金額

				2	3	0	6	0	-
--	--	--	--	---	---	---	---	---	---

収 入

印 紙

内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等(%)

但

10/25 45%折込手数料

令和2年

10月23日

上記正に領収いたしました

岩手県久慈市湊町15-34-2

佐々木新聞店

佐々木英樹

TEL(0194)53-2895

係印



コクヨ ウケ-390

領 収 証

No. _____

豊巻直子

様

令和2年10月23日

★ 990円也

但 43%

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

久慈市宇部町5-40-1

TEL 0194-56-2325

宇部新聞店

宇部辰喜



領収証

豊巻直子

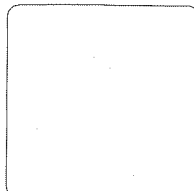
様

区 番

2年10月分

24

銘	柄	部数	金額
45%折込			
合 計	1,458		円



上記の通り領収致しました。

年 月 日

(有)新宏堂

〒028-0051 久慈市川崎町16の16
電話 52-3437番
FAX 53-9470番

扱者印



とよまき通信



2020年10月号

連絡先：豊巻 直子
天神堂36-111-7
53-1525 NO.21

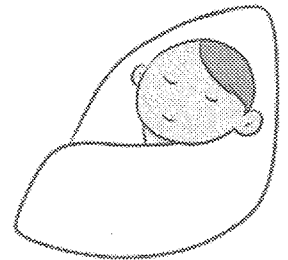
社民・みどりクラブの豊巻直子です。

10月16日臨時会議 補正予算で決定されたことの中からピックアップ

- 新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、避難所のトイレを洋式化し、エアコンを設置する。
- 山形地区の小中学校3校にエアコンを設置する。
(設置するのは、教室、職員室、校長室、図書室)
- *ヤマセが入らないため気温が高い山形地区の方から、暑さの大変さをうかがい、一般質問や予算・決算特別委員会で要求してきたことなので、本当に良かったと思います。

9月決算特別委員会からピックアップ

- 新生児の聴覚検査の実施率は
2017年12月に質問したときは、受診率は約85%。
その後、2019年から久慈市の助成制度がスタート
(検査料は18000円程度、市の助成は上限5000円)。
19年度は97.7%になった。
- *新生児の聴覚検査は、赤ちゃんの聞こえに異常があるかどうかを調べる検査です。異常があった場合、より早期に支援・治療を行うために必要な検査です。市が助成を行うことでかなり受診率が上がりましたが、まだ、100%にはなっていません。すべての赤ちゃんが検査を行えるよう環境を整備していかなければなりません。



9月定例会議 一般質問 (見出しにあるので、質問内容は記述を省略)

●コロナ禍における避難所での乳幼児や妊産婦への対応は

→ 避難スペースを確保する

【遠藤市長】簡易テントやパーテーションなどで避難スペースを確保する。また、可能な限り部屋を確保するなどプライバシーに配慮する。乳幼児用の液体ミルクも備蓄している。

●無症状者及び軽症者のための宿泊施設の確保は → 県では325室確保

【遠藤市長】県は宿泊施設を325室程度確保している。一部の医療機関の感染症棟が満床となるか、県内の半数の感染症病床に患者を収容している状況にある場合に、宿泊施設での療養を実施する考えであると久慈保健所から聞いている。

●「あいてらす久慈」設置の成果は → きめ細やかな対応

【遠藤市長】「あいてらす久慈」（子育て世代包括支援センター）の設置により、保健師等の専門職を増員した。妊産婦・乳幼児の母子保健育児に関する相談に、きめ細やかに対応することができるようになった。

●従来の子育て支援と比較した改善点は → ワンストップで対応可能



【遠藤市長】保健推進課とより緊密に連携が取れるようになり、ワンストップでの対応が可能になった。

●多胎児、多胎妊婦への支援は → 交流の場を設ける

【遠藤市長】これまでもきめ細かい支援を行ってきたが、今後は、さらに多胎児の育児経験者家族との交流の場を設けるなど、それぞれのニーズに沿ったきめ細かい支援に取り組んでいく。

*この他に、就学援助費の手続きを児童生徒の手を経ないで行うこと、スクールサポートスタッフの配置の見通し、男女混合名簿の実施状況についてなど、質問しました。

「久慈市に放射性廃棄物を持ち込ませない条例（仮称）」制定に関する請願

請願者は、豊かな三陸の海を守る会・岩手県消費者団体連絡協議会

要旨

日本の原子力政策は、原子力発電所から出る有害な放射性廃棄物を地下300mに埋める計画を進めている。岩手県の北上山地は約1億年前に固まった安定した地盤であることから、有力な候補地として挙げられている。北上山地とそれに連なる三陸沿岸の豊かな自然が放射能で汚染されないように「久慈市に放射性廃棄物を持ち込ませない条例（仮称）」の制定が必要と考え、請願する。

結果・・・教育民生委員会・・・賛成多数で可決。本会議・・・賛成多数で可決。

*「豊かな三陸の海を守る会」から請願のお話があったのは、6月議会前でしたが、コロナ関係の対策などで忙しく、9月議会での取り組みになりました。黒沼議員（社民・みどりクラブ）城内議員、橋上議員（共産党）とわたし（社民・みどりクラブ）とで手分けし、泉川議員（新政会）小倉議員（政風会）下川原議員（自民クラブ）川村議員（公明党）に趣旨を説明し、紹介議員になっていただきました。すべての会派に紹介議員になっていただいたので、全会一致で手続きを進められると思いましたが、いろいろなことがあり、賛成多数での可決となりました。これからは、条例の作成に取り組んでいきます。

◇みなさんのご意見をお待ちしています。 mugikko@earth.ocn.ne.jp

できれば、お名前やご住所、電話番号など連絡先もおしえていただければ、交渉などの結果をお知らせできると思います。よろしくお願いします。